

「夢の一步を踏み出したい！」 百里基地研修参加者からの感想文



研修出発時の対象者
(神奈川地本本部前)

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所(所長 竹崎1陸尉)に、7月24日(木)、百里基地研修に参加した募集対象者から、研修の感想文が届いた。感想文には、「感動」とは一味違った「夢」を感じた。しかし、一つ足りないのは、自分がまだ自衛官でないこと・・・(中略)必ず航空学生に合格したい」という言葉が綴られていた。

横浜中央募集案内所は、「今後も基地研修や自衛隊説明会等に募集対象者を招待し、入隊意欲向上を図っていく」としている。

実弾演習に大興奮 受験希望者が富士総合火力演習を研修



富士総合火力演習

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所(所長 竹崎1陸尉)は、8月19日(火)、自衛隊受験希望者16名に対し、東富士演習場で行われた「富士総合火力演習」の研修を実施した。

参加者は、神奈川地本本部からマイクロバスで東富士演習場に前進、バスを降りると見学地に向かう参加者の足取りも軽く、現地に着くと、演習開始を待ちきれない様子であった。アナウンスが流れ、登場した装備品から轟音の響かせながら次々に発射される弾丸の衝撃波を浴びると、参加者の興奮は最高潮に達した。演習の迫力に圧倒されながらも、演習の様子を撮影し、「将来自分も演習に参加してみたい」と話す参加者もあった。

横浜中央募集案内所は、「今後も様々なイベントを通じて、自衛隊の理解促進に努め募集成果につなげていきたい」としている。

自衛隊受験予定者 富士総合火力演習を見学



富士総合火力演習

神奈川地方協力本部厚木募集案内所(所長 酒井1海尉)は、8月21日(木)、東富士演習場において行われた富士総合火力演習(予行演習)に、自衛隊受験予定者25名を引率した。

集合時間が早朝であったため、参加者はやや眠そうであったが、演習が始まり、火炮の轟音と衝撃波を受けると、眠気は吹き飛び感嘆の声を上げていた。後段の航空機による訓練展示も、やや雲の多い天候であったが予定通り実施された。

今回の参加者は、ほとんどが単独参加で顔見知りがいなかったが、共通の体験を通じ、同じ目標を目指す者同士として、「暑い夏」に負けない「熱い友情」が生まれたようだ。

厚木募集案内所は、「日常生活では知りえない自衛隊の一面を知ってもらうことにより、受験予定者の意欲向上に繋がっていききたい」としている。